

2020年度第2四半期 決算説明資料

2020年8月27日

株式会社太陽工機

(証券コード:6164)



Financial Results

第2四半期 決算概要

1



売上高

36.8 億円 前年同期比 ▲ 32.7 %

営業利益

2.9 億円 前年同期比 ▲ 71.5 %

営業利益率

8.0 % 前年同期比 ▲ 10.8 p

▶ 前期から続く厳しい受注環境の中、営業利益率8%を確保し黒字維持

受注高

20.3 億円 前年同期比 ▲ 57.5 %

▶ 設備投資の様子見基調が継続も、中国を中心に設備投資需要回復の兆し

年間配当

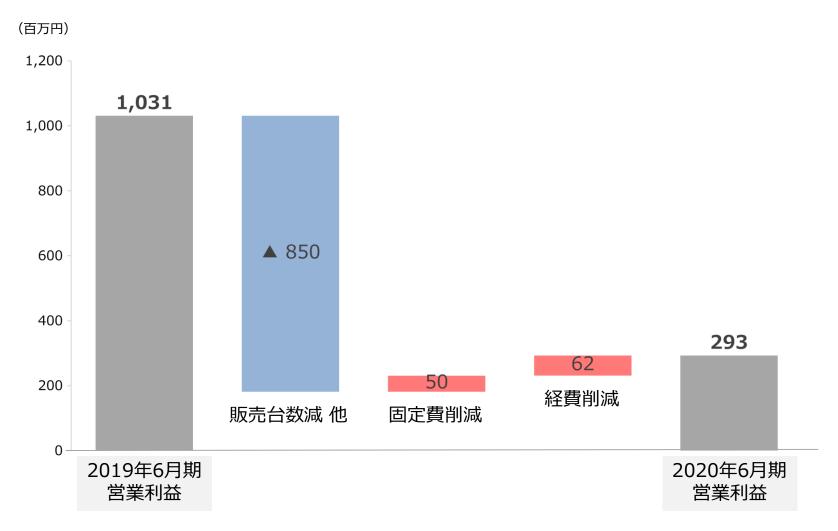
1株当たり 30 ~ 40円

▶ 中間配当15円/期末配当15~25円(今後の業績に応じて決定)

通期予想は変更なし 黒字の見通し

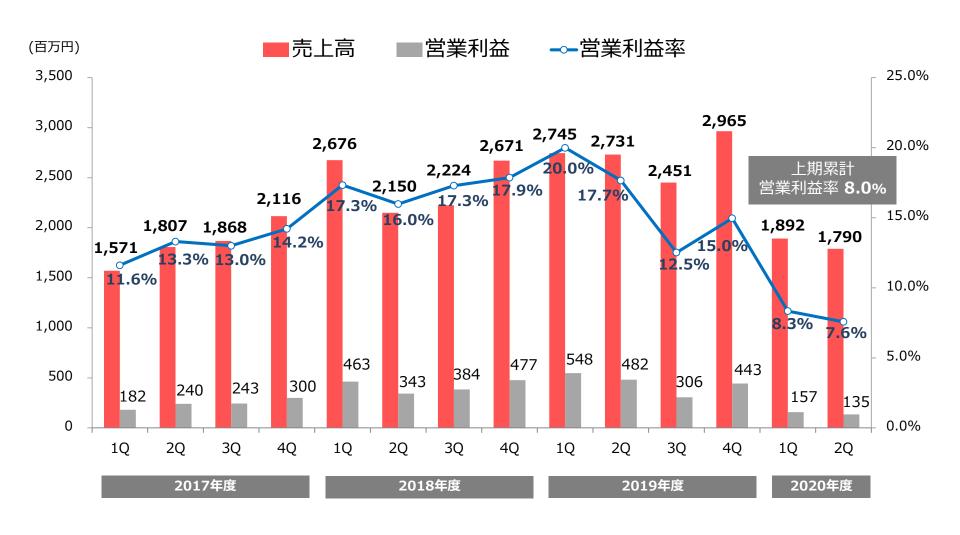
(百万円)		6月) 績	前年同期比	通期(1-12月) <mark>見込</mark>	
	2019年度	2020年度		2020年度	
受 注 高	4,779	2,032	▲ 57.5%	-	
売 上 高	5,477	3,683	▲32.7%	7,000 ~ 8,000	
営業利益	1,031	293	▲71.5%	500 ~ 800	
営業利益率	18.8%	8.0%	▲10.8p	7.1% ~ 10.0%	
経常利益	1,032	293	▲71.6%	490 ~ 790	
当期純利益	700	196	▲ 72.0%	330 ~ 530	

コスト(固定費・経費)削減を継続





2020年度上期 営業利益率8%を確保

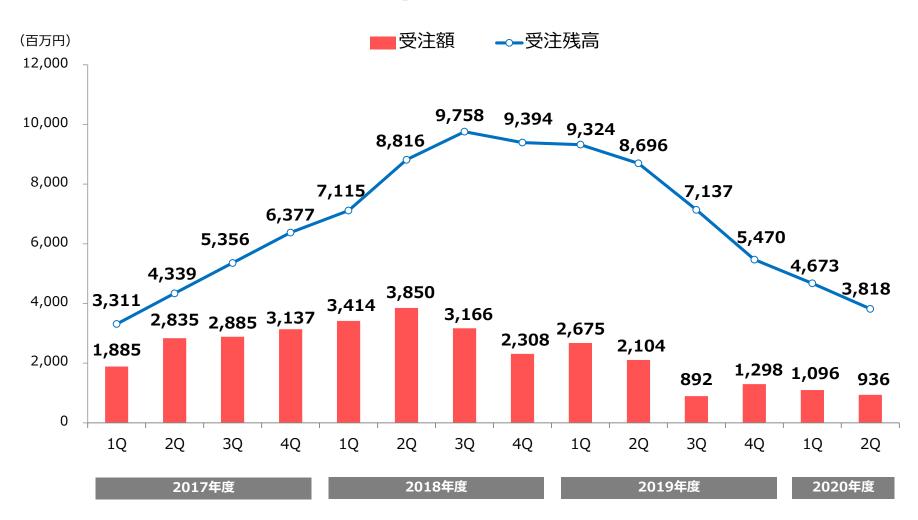




順調に運転資金を回収 手元資金充実

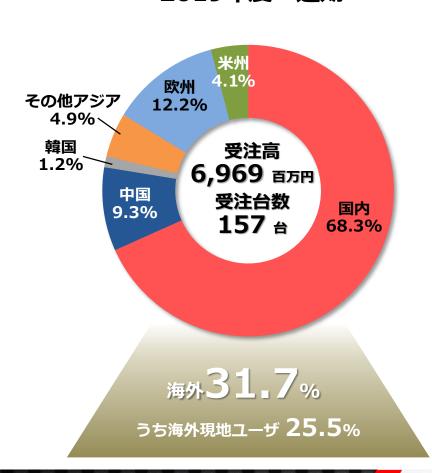
(百万円)	2019年度	2020年度		(百万円)	2019年度	2020年度	
	12月31日	6月30日	増減	(日八円)	12月31日	6月30日	増減
資産の部				負債純資産の部			
流動資産	6,483	6,130	▲ 353	流動負債	1,156	725	▲ 430
現金及び預金	1,445	2,292	846	買掛金	259	258	0
売掛金	2,560	1,467	▲1,093	リース債務	72	72	0
棚卸資産	2,424	2,310	▲ 114	未払法人税等	329	90	▲ 238
その他流動資産	52	60	7	製品保証引当金	67	60	▲ 7
固定資産	1,331	1,288	▲ 43	その他流動負債	427	242	▲ 184
建物	503	487	▲ 16	固定負債	371	331	▲ 40
土地	312	312	0	リース債務	342	306	▲ 36
その他有形固定資産	255	236	▲ 19	長期未払金	28	25	▲ 3
無形固定資産	56	55	A 1	純資産	6,286	6,361	74
繰延税金資産	105	86	▲ 19	株主資本	6,286	6,361	74
投資その他資産	97	110	13				
資産合計	7,814	7,418	▲ 396	負債純資産合計	7,814	7,418	▲ 396

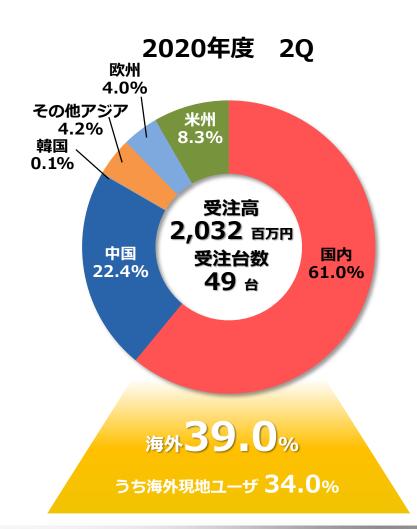
設備投資需要は横ばい傾向



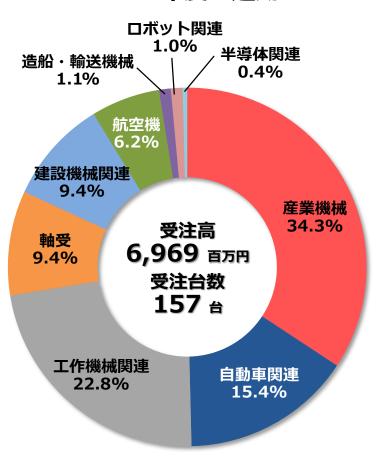
中国市場の需要が回復基調 海外受注比率は上昇

2019年度 通期

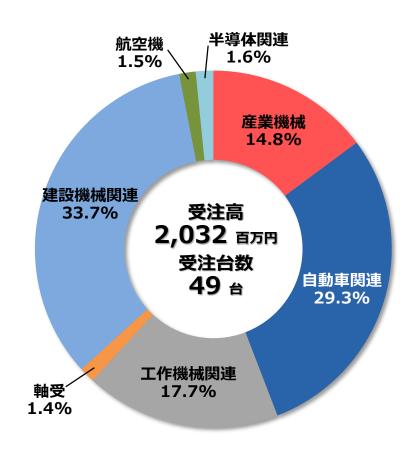




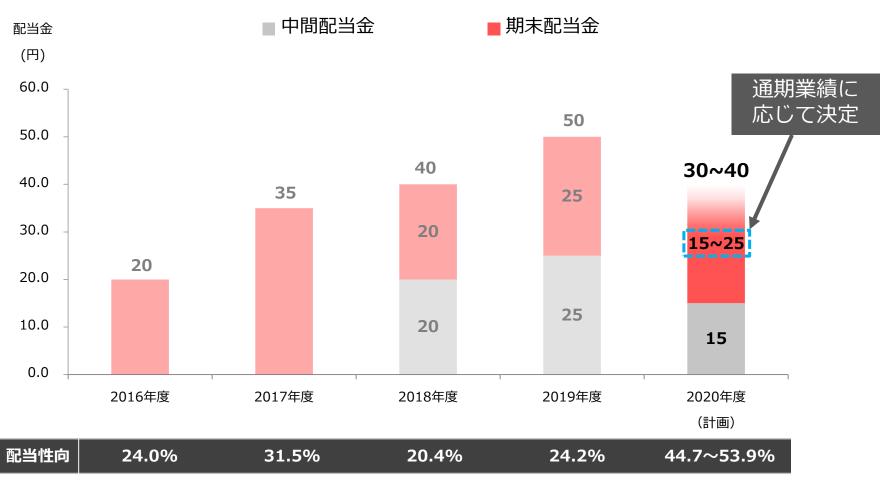
2019年度 通期



2020年度 2Q



期末配当は業績に応じて決定



※2019年度より株式分割後(2分割)の配当金となっております

※2018年度以前の数値は各期を比較しやすいよう、株式分割後の金額にて記載しています



デジタルコンテンツによる情報発信の拡充

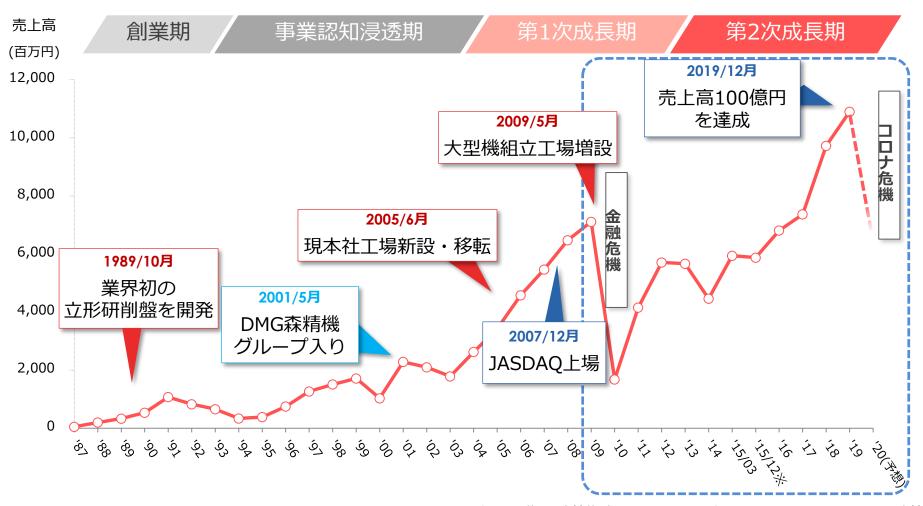
- 非対面・遠隔での営業体制構築
- 多言語対応の情報発信により海外展開を強化

ご視聴はこちら → https://youtu.be/Gb6 i21lpPU





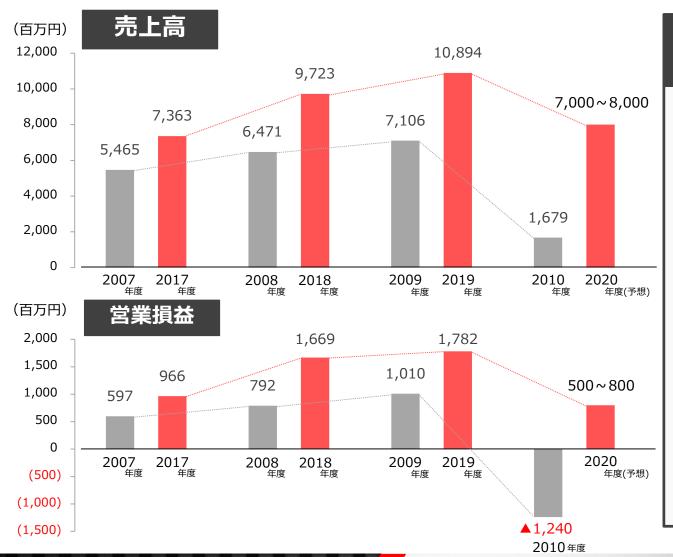
短期的な変動に対応 中長期的に事業規模を拡大



※2015年12月期:決算期変更により2015年4月から12月までの9ヶ月決算



金融危機時に比べ 減少幅狭い



リスクへの対応力強化 (金融危機以降の取組み)

市場ニーズ対応

- 新機種の投入
- · 自動化·省人化

海外展開

- ・中国、米州、欧州にて ・駐在拠点開設(2009年8月~)
 - ※海外受注比率 2009年度 **8.1%**
 - ⇒ 2020年20 **39.0**%
- ・DMG MORIグループの ネットワーク活用

原価低減

- ・ 設計の標準化
- コスト管理・削減

ウィズ/アフターコロナを見越した体制構築を推進

営業力の強化



製品開発力

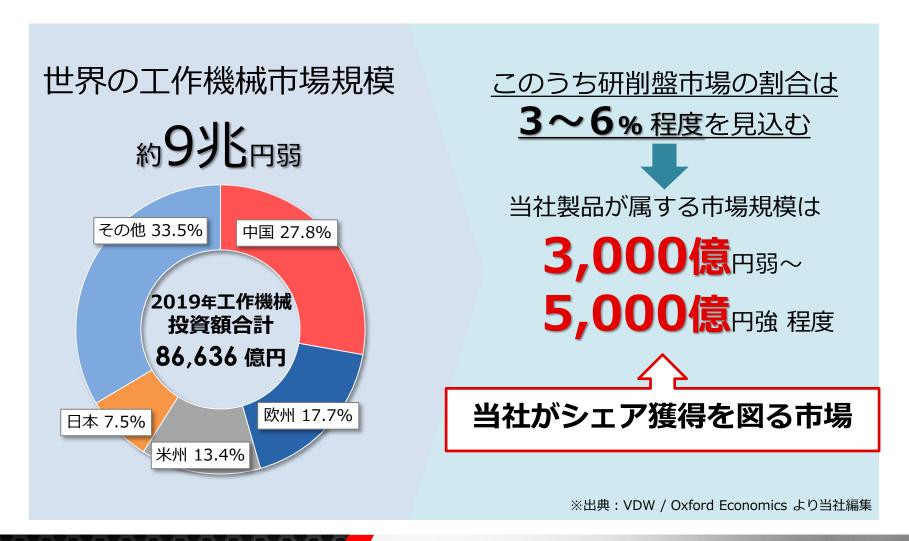
海外展開強化

製品開発とコスト低減

デジタル変革 推進・対応

生産能力の増強

当社製品の市場規模は3,000~5,000億円を想定



中国・欧州・米州の市場で販売体制を強化中

<DMG森精機と連携し現地企業に拡販へ>

- ●海外営業部を中心に、営業部門の人員を増員2018年12月末 25 名 ⇒ 2020年6月末 30 名体制へ増強
- 感染拡大以降も据付は現地スタッフにより対応 本社からの遠隔サポートにより現地で完結

太陽工機 ヨーロッパ

所在地:ドイツ・ビーレフェルト人 員:DMG森精機当社専任スタッフ3名(営業・技術・サービス各1名)

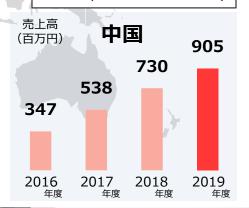


本社工場

太陽工機 中国

所在地:上海

人 員: 当社スタッフ3名 (営業2名・サービス1名)



太陽工機 USA

所在地:シカゴ

人 員: 当社スタッフ2名(営業1名・サービス1名) DMG森精機当社専任営業スタッフ1名



オンライン会議システムを活用

- 出荷前立ち会い、現地作業サポートを遠隔で実施 複数のカメラ映像を用いた詳細かつリアルタイムな確認が可能に
- 商談・会議等も含め 「できるところはリモートで」をスタンダードに



最新機種6台を設置4つの役割を併せもつ

4つの役割

- 研究開発機関として
- ショールームとして
- 提案型営業の実施拠点として
- 教育機関として



人づくりを強化しコロナ禍を乗り越える

営業部門

- 海外営業を中心に毎年5名以上 の増員を予定
- DMG森精機と連携し各地域に おける研削スペシャリストの 育成強化
- 海外向け営業ツールの充実化

働きやすい環境の整備

- 12 h インターバル制度の徹底
- 連続休暇取得の推進
- 社員表彰制度の導入
- 専門資格・技能に応じた手当 制度の導入

技術・製造部門

- 部品メーカー担当者による 製品セミナーの開催
- 海外現地スタッフ向け 技術トレーニングの実施
- 据付等に関する手順書の充実化

育成

- 外部講師による英会話講習
- 研削技術研究所での技術研修
- eラーニングによる知識の習得

TAIYO KOKI

One machine, One answer

(証券コード:6164)

IRに関する お問い合わせ先 株式会社太陽工機 管理部

TEL: 0258-42-8808 URL: http://www.taiyokoki.com



【将来予測について】

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断及び仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、不確定性及び変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ▶為替相場の変動
- ▶当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- **▶タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力**
- ▶当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

【お取り扱い上のご注意】

本資料は、当社をご理解いただくために作成したのもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。